

がんと仕事

～ 社会とつながる ～



携帯用 QR コード

「がん」は日本人の 2 人に 1 人が発症するとされている身近な病です。
そのなかでも「働き盛りのがん」が注目されている今。

「がんになったら仕事は続けられないの?」「長期間にわたる通院治療。お金はかかるし、
家族も養わなければいけない。」「仕事を続けてほしいけど、企業としてはどんなサポートをし
たらいいの?」「治療中の同僚、副作用があつてつらそう。どうしたら手助けできるだろう。」

がん経験者でないと、どのような支援を行ったらよいのか、企業も同僚もわかりません。
また、がん患者自身も、自分からは「こうしてほしい」とは言い出しにくい場合もあるでしょう。
今回の展示では、がん患者と企業側の両方が働き方を考え、お互いに気持ちよく働くこと
ができるような環境を作る手助けになる資料をご紹介します。



【目次】

1	働く人向け	2
2	企業・医療関係者向け	3
3	お金	4
4	調査・報告書	4
5	雑誌	5

期間：平成 29 年 8 月 15 日（火）～9 月 18 日（月）

場所：県立久喜図書館 2 階公開図書室

埼玉県立久喜図書館 自然科学・技術資料担当
久喜市下早見 85-5 Tel：0480-21-2659



さいたまっちょ

■「請求記号」欄の表示は次のとおりです。

「久」…久喜館所蔵資料 「熊」…熊谷館所蔵資料 「S」…埼玉資料

■掲載している資料は、DVDと雑誌の一部を除き、貸出ができます。

タイトル	著（編）者	出版社	出版年月	請求記号
1 働く人向け				
がん患者さんの心と体の悩み解決ガイド	日経メディカル／編	日経BP社	2007.1	久494.5/カ
がん患者の「知りたい」がわかる本	阿南節子[ほか]／編 著	じほう	2016.2	久494.5/カ
がん経験者のための就活ブック	HOPEプロジェクト[ほか] ／編	合同出版	2015.8	熊366.28/カ
患者・家族のコミュニケーション	山口健／監修	静岡県立静岡がんセンター	2013.8	久494.5/カ
がんと一緒に働こう！	CSRプロジェクト／編	合同出版	2010.5	熊366.99/カ
がんと上手につきあう方法	山口健／監修	静岡県立静岡がんセンター	2012.2	久494.5/カ
がんは働きながら治す！	中川恵一[ほか]／著	労働調査会	2017.1	久494.6/カ
診断されたらはじめに見る がんと仕事のQ & A	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研 究」[班]／〔著〕	高橋都	2013.2	熊366.28/シ
診断されたらはじめに見る がんと仕事のQ & A 第2版	国立がん研究センターがん 対策情報センター／編	国立がん研究セン ターがん対策情報セ ンター	2014.11	久498.8/シ
はじめての乳がん 働くあなたが聞きたい本音 Q & A83	土屋美樹／著	亜紀書房	2014.10	久495.46/ハ
はじめよう！がんの家族教室	小森康永／編	日本評論社	2015.8	久494.5/ハ
働く女性のためのがん入院・治療生活便利帳	岩井ますみ／著	講談社	2015.7	久494.5/ハ
もしも、がんが再発したら	国立がん研究センターがん 対策情報センター／編著	英治出版	2012.3	久494.5/モ
Working Survivor's Note 01 がんと診断 されたときに		〔聖路加国際病 院〕	2013.3	久494.5/カ
Working Survivor's Note 02 通院しなが ら働く		〔聖路加国際病 院〕	2013.3	久494.5/ツ
Working Survivor's Note 03 休職中の過 ごし方		〔聖路加国際病 院〕	2013.3	久494.5/キ
Working Survivor's Note 04 働き方・働 き場所の変更		〔聖路加国際病 院〕	2013.3	久494.5/ハ
Working Survivor's Note 05 再発してか らの働き方		〔聖路加国際病 院〕	2013.3	久494.5/サ

Working Survivor's Note 06 知っておくと役立つ労働条件など		〔聖路加国際病院〕	2013.3	久494.5/シッ
Working Survivor's Note 07 ケーススタディ集		〔聖路加国際病院〕	2013.3	久494.5/ケス
Working Survivor's Note 08 ワーキングシート		〔聖路加国際病院〕	2013.3	久494.5/ワキ
わたしも、がんでした。	国立がん研究センターがん対策情報センター／編	日経BP社	2013.9	久494.5/ワ

2 企業・医療関係者向け

〈企業〉				
がん治療と仕事の両立 もしも、職場の誰かががんになったら	みずほ情報総研株式会社／制作監修	東京都福祉保健局医療政策部医療政策課がん対策係	2015.3	(DVD) 久498.8/か
がん治療と仕事の両立支援のポイント 事業者向け 第3版	埼玉県がん対策推進協議会がん患者の就労等部会委員／監修	埼玉県保健医療部疾病対策課	2017.4	久S494/か
がんに罹患した従業員の治療と仕事の両立支援ハンドブック	東京都福祉保健局医療政策部医療政策課がん対策係／編	東京都福祉保健局	2015.3	久498.8/か/健局
企業（上司・同僚、人事労務、事業主）のための「がん就労者」支援マニュアル	「働くがん患者と家族に向けた包括的就業支援システムの構築に関する研究」(班)／(著)	高橋都	2013.2	熊366.28/井
企業のためのがん就労支援マニュアル 病気になっても働き続けることができる職場づくり	高橋都[ほか]／編著	労働調査会	2016.3	熊336.48/井
事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン		厚生労働省	2016.2	久498.8/汁
仕事と治療の両立支援ハンドブック 企業で働く皆様へ		治療と職業生活の両立等の支援手法の開発企業ワーキンググループ	[2013.3]	久498.8/井
治療を受けながら安心して働き続けることができる職場づくり 検討事例集	みずほ情報総研株式会社社会政策コンサルティング部／企画・制作	厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課	2015.3	久498.8/刊
日本のがん対策 「今、何をすべきか」がわかる本	今井博久／編著	サンライフ企画	2012.9	久491.65/二ホ
身近な人ががんになったとき	国立がん研究センターがん対策情報センター／編	国立がん研究センターがん対策情報センター	2012.10	久494.5/ミシ
〈医療関係者〉				
M S Wがおこなうがん患者への就労支援相談	「働くがん患者と家族に向けた包括的就業支援システムの構築に関する研究」(班)(M S W部会)／(著)	高橋都	2013.2	熊366.28/IM
がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のための12のヒント 「治療と就労の両立」支援のための産業看護職向けガイドブック	「働くがん患者と家族に向けた包括的就業支援システムの構築に関する研究」(班)産業看護グループ／編	高橋都	c2013	熊366.28/かん
「がん就労」復職支援ガイドブック 嘱託産業医中心に産業看護職・人事労務も必読	「働くがん患者と家族に向けた包括的就業支援システムの構築に関する研究」(班)／(編)	高橋都	2013.2	熊366.28/かん
がん体験者との対話から始まる就労支援 看護師とがん相談支援センターの事例から	小迫富美恵[ほか]／編	日本看護協会出版会	2017.2	久492.926/かん
治療と仕事の両立支援マニュアル 医療ソーシャルワーカー、看護師などがん患者の治療と仕事の両立支援を行う皆様へ		治療と職業生活の両立等の支援手法の開発医療機関ワーキンググループ	[2013.3]	久498.8/刊

3 お金

安心してがんと闘うために知っておきたいお金の実際	内田茂樹／著	主婦の友インフォス情報社	2015.9	久494.5/ア
医療費控除のしくみ	山口健／監修	静岡県立静岡がんセンター	2016.7	久498.13/イ
医療費のしくみ	山口健／監修	静岡県立静岡がんセンター	2016.3	久498.13/イ
がん患者、お金との闘い	札幌テレビ放送取材班／著	岩波書店	2010.1	久494.5/カ
がんで「困った」ときに開く本		朝日新聞出版	2009.10	久494.5/カ
がんとお金の本	黒田尚子／著	ビーケーシー	2011.8	久494.5/カ
がんになったら手にとるガイド	国立がん研究センターがん対策情報センター／編著	学研メディカル秀潤社	2013.9	久494.5/カ
国立がん研究センターのがんとお金の本	片井均[ほか]／監修	小学館クリエイティブ	2016.11	久494.5/カ
ここが知りたい！ お金のはなし 確定申告／医療費控除編	水戸聖子／監修	中外製薬株式会社	2013.12	久498.13/コ
ここが知りたい！ お金のはなし 傷病手当金編	藤田久子、近藤明美／監修	中外製薬株式会社	2014.12	久498.13/コ
ここが知りたい！ お金のはなし 病院でかかるお金編	藤田久子／監修	中外製薬株式会社	2015.7	久498.13/コ
埼玉県がんサポートハンドブック 最終改訂		埼玉県保健医療部疾病対策課がん・疾病対策担当	2015.2	久S494/サ

4 調査・報告書

がん対策に関する世論調査 平成28年11月調査		内閣府大臣官房政府広報室	〔2016〕	久491.65/カ
がんと就労 H22成果報告シンポジウム報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研究」 〔班〕／〔編〕	高橋都	2011.3	熊366.28/カ
がんと就労 H23成果報告シンポジウム報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研究」 〔班〕／〔編〕	高橋都	2012.3	熊366.28/カ
がんと就労 H24成果報告シンポジウム報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研究」 〔班〕／〔編〕	高橋都	2013.2	熊366.28/カ
がんと就労 第一回勉強会報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研究」 〔班〕／〔編〕	高橋都	2010.11	熊366.28/カ
がんと就労 第二回勉強会報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研究」 〔班〕／〔編〕	高橋都	2011.1	熊366.28/カ
がんと就労 第三回勉強会報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研究」 〔班〕／〔編〕	高橋都	2011.3	熊366.28/カ
がんと就労 第四回勉強会報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研究」 〔班〕／〔編〕	高橋都	2011.3	熊366.28/カ

がんと就労 第五回勉強会報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研 究」(班)／(編)	高橋都	2011.7	熊366.28/か
がんと就労 第六回勉強会報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研 究」(班)／(編)	高橋都	2011.9	熊366.28/か
がんと就労 第七回勉強会報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研 究」(班)／(編)	高橋都	2011.10	熊366.28/か
がんと就労 第八回勉強会報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研 究」(班)／(編)	高橋都	2011.12	熊366.28/か
がんと就労 第九回勉強会報告書	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研 究」(班)／(編)	高橋都	2012.9	熊366.28/か
がんと就労白書 2016-2017	国立がん研究センター ／(編)	国立がん研究セ ンター	2017.7	久494.5/か
「治療と就労の両立に関するアンケート調査」結果 報告 2012年8月	「働くがん患者と家族に向けた包括的 就業支援システムの構築に関する研 究」(班)／(編)	高橋都	2012.8	熊366.28/刊

タイトル	記事	出版社	請求 記号
------	----	-----	----------

5 雑誌

〈一般記事〉

※一般の方向けに読みやすく書かれた記事です。

Aera 2010年12月6日	p30～33「働く女性とがん① 仕事と治療の両立 負けないためにも仕事を続ける」	朝日新聞出版	熊
Aera 2010年12月13日	p40～42「働く女性とがん② 子育てと夫婦関係 が んから始まる夫・子との関係」	朝日新聞出版	熊
Aera 2010年12月20日	p36～38「働く女性とがん③ 介護と親との関係 が んになった娘が老親へ伝える言葉」	朝日新聞出版	熊
Aera 2016年10月17日	p66～68 「「就労世代のがん」増加で企業も動き始 めた がん患者だって働きたい」	ダイヤモンド社	熊
がんサポート 2010年8月	p12～33「特集 がんと命とお金と」	エビデンス社	久
がんサポート 2015年1月	p86～89「仕事に全力投球したことで気持ちが楽になりました ス テージ4の舌がんと診断され自殺まで考えた男を再生させたものと は」	エビデンス社	久
がんサポート 2015年2月	p92～95「「がんと共に働く」をライフワークに "働くがん患者"になる ための3つのポイントを提言 仕事を続ける肺がん患者さんの取り組み」	エビデンス社	久
週刊ダイヤモンド 2016年4月16日	p73「がん＝生存時代の就労を支援 治療と仕事の 両立に指針」	ダイヤモンド社	熊
週刊ダイヤモンド 2016年8月6日	p46～47「仕事に生きる死生観 働き方を変えませんか 進行がんになって見つけたやりたい仕事と自らの使命」	ダイヤモンド社	熊
週刊ダイヤモンド 2017年5月13日	p26～71「特集 がんと生きる 仕事 家庭 家計 治 療」	ダイヤモンド社	熊
週刊東洋経済 2016年6月4日	p40～p87「働き盛りのためのがん読本 がんとお金」	東洋経済新報 社	熊

〈論文記事〉

※医療関係者等が書いた記事です。

医学のあゆみ 2013年5月11日	p546～548「連載 がん患者の就労支援 Vol.1 はじめに がん診断後の就労生活に 向けて」(高橋都)、p549～550「連載 がん患者の就労支援 Vol.2 「がん」と就 労」の融合 キャリア・アンカーの視点から」(柴田善幸)	医歯薬出版	久
-------------------	---	-------	---

医学のあゆみ	2013年5月18日	p612～613「連載 がん患者の就労支援 Vol.3 産業医の立場から」(森晃爾)	医歯薬出版	久
医学のあゆみ	2013年5月25日	p679～681「連載 がん患者の就労支援 Vol.4 看護師の立場から 子宮がん治療後の倦怠感への支援」(江川京子 丸光恵)	医歯薬出版	久
医学のあゆみ	2013年6月8日	p900～902「連載 がん患者の就労支援 Vol.5 産業看護師の立場から 産業看護職の活用による就労支援の拡大を！」(錦戸典子)	医歯薬出版	久
医学のあゆみ	2013年6月15日	p973～974「連載 がん患者の就労支援 Vol.6 治療後の就労体験について」(山田裕一)	医歯薬出版	久
医学のあゆみ	2013年7月13日	p207～209「連載 がん患者の就労支援 Vol.7 “障害”と“がん”」(春名由一郎)	医歯薬出版	久
医学のあゆみ	2013年7月20日	p274～276「連載 がん患者の就労支援 Vol.8 主治医ができるがん患者の就労支援 臨床現場の好事例からまとめた5つのポイントの紹介」(大津真弓、和田耕治)	医歯薬出版	久
医学のあゆみ	2015年3月28日	p1269～1274「がんサバイバーの仕事を支える」(橋本久美子)	医歯薬出版	久
医学のあゆみ	2015年8月29日	p821～825「がんサバイバーの就労支援」(花出正美)	医歯薬出版	久
看護	2014年4月号	p59～85「特集2 看護職だからこそできる がん患者の“就労支援”」	日本看護協会出版会	久
看護	2016年11月	p69～83「特集2 がんになったナースの経験から学ぶ“就労支援”」	日本看護協会出版会	久
公衆衛生	2013年12月	p987～991「がん患者の就労支援 わが国の現状と今後の課題」(高橋都)	医学書院	久
公衆衛生	2017年3月	p247～252「がん患者の就労支援・相談体制の現状と課題 患者・家族の立場から」(本田麻由美)	医学書院	久
総合リハビリテーション	2014年12月	p1147～1151「就労支援」(立石清一郎、高橋都、森晃爾)	医学書院	久
治療	2015年10月	p1425～1429「がんと診断されたら、仕事は辞めるべきなのでしょうか？」(桜井なおみ)	南山堂	久
保健の科学	2016年1月	p1～40「特集 がん患者や家族の「働くこと」をめぐる課題」	杏林書院	久
労働の科学	2010年12月	p34～37「働きながらがんを治療する① 働くがん患者の現状と必要な仕組み」(和田耕治)	労働科学研究所出版部	熊
労働の科学	2011年2月	p36～40「働きながらがんを治療する② がんサイバーの視点から企業と患者が知っておきたいこと」(桜井なおみ、武田雅子、近藤明美、瓜生原葉子)	労働科学研究所出版部	熊
労働の科学	2011年4月	p34～38「働きながらがんを治療する③ がんの治療と仕事 乳がんの場合」(齊藤光江)	労働科学研究所出版部	熊
労働の科学	2011年6月	p34～38「働きながらがんを治療する④ がん患者が職場に期待すること がん患者の心理を支える立場から」(赤穂理絵)	労働科学研究所出版部	熊
労働の科学	2011年8月	p36～39「働きながらがんを治療する⑤ がん患者と家族の就労支援 厚生労働科学研究「がんと就労」研究班の活動について」(高橋都)	労働科学研究所出版部	熊
労働の科学	2011年10月	p38～42「働きながらがんを治療する⑥ <最終回>がん患者における治療と職業生活の両立支援のあり方について」(田中陽香、松本牧生、志岐直美)	労働科学研究所出版部	熊
労働の科学	2014年6月	p1～29「特集 がん患者の就労を支える」	労働科学研究所出版部	熊